



小西 雛

Konishi Hina

MEMO

三重国体が中止となり、三重・兵庫・愛媛の3県で代替試合が行われ、小西さんと福山さんは愛媛県代表として同大会に出場しました。写真は12月18日に行った練習試合でのものです。二人はAチームとBチームに分かれて、それぞれのチームを引っ張っていました。

練習試合では1番サードで出場。毎打席のようにヒットを打ち、チームに貢献していた



笑顔とガッツあるプレーでチームを引っ張りたい

私の持ち味は、ガッツのあるプレーです。技術的にはまだまだで、できないことが多いけれど、気持ちでは負けたくありません。三重国体の代替試合では勝つことにはわかりましたが、結果は2敗。悔しかったです。この悔しさと初めて全国の舞台に立てた経験を、次に生かしていきたいです。

私たちのチームは個々で目立つ選手はいませんが、チームワークのよさが強さにつながっています。キャプテンになってからも、みんなに助けられてばかりなので、私も笑顔でチームを引っ張っていきたくて頑張っています。課題は攻撃面です。冬場は毎日2000回の素振りをして、下半身を強化。みんな飛距離が伸びてきました。夏まで頑張って得点を上げていきたいです。

地域の皆さんの応援にはいつも感謝しています。今年はずっと活躍して、その期待に応えたいです。



聖カタリナ学園高校2年
小西 雛さん=東沖=

祝 2021 三重とこわか国体
ソフトボール競技少年女子（代替大会）出場

聖カタリナ学園高等高校
ソフトボール部

福山 りく

Fukuyama Riku



練習試合では1番センターで出場。味方の攻撃時に全力で応援する姿が印象的だった



自分のためではなく、チームのために強くなる

中学校の部活動でソフトボールの面白さを感じるようになり、もっとレベルの高いチームでやってみたくて、聖カタリナ高校に入りました。最初は先輩たちのレベルの高さに焦り、ミスばかり。バッティングの調子も悪くなり、1年生の後半からは右から左に打席を変えるなど、不安なことばかりでした。でも仲間にも恵まれ、切磋琢磨してきたことで、今では自信を持ってプレーできています。

三重国体の出場機会は少しだけでしたが、強いチームを肌で感じることができ、いい経験になりました。そして、より強く聖カタリナ高校のみんなと全国大会で戦いたいと思うようになりました。今は目に焼き付けた全国レベルの選手に追いつけるように練習を重ねています。外野の要を任されているので、守備力をもっと磨いてチームのピンチを救えるようなプレーができるように頑張ります。



聖カタリナ学園高校2年
福山 りくさん=松尾=